

# 軍事安全保障と食料安全保障の比較

軍事安全保障	項目	食料安全保障
核兵器も自前で持つ 議論をすべし (麻生外務大臣、中川政調会長)	全て自力で	食料を完全自給 (小沢民主党代表)
海外派兵 (イラクへの派遣)	外国進出	輸出 (輸出補助金付輸出) (1兆円輸出計画)
自国は自国民、 自国の軍隊で守る (日本人の平均的考え)	自衛	なるべく国内自給 (自給率の向上は無理で 外国に頼らざるを得ず)
軍事大国や 国際協定に依存 (駐留米軍、日米安保協定)	外国に依存	輸入に 頼らざるを得ない (自由貿易の推進→EPA、FTA)
非武装中立 (石橋元社会党委員長、野坂昭如)	自国1国 では考えず	自由貿易の下、国際分業で 備えれば十分、自給は不要 (例:豪とのEPA、FTAで 食料自給率は12%)

(参考)

## 1. 世界常識

- 軍事的タカ派は、食料自給論者
- 反核、軍縮、反原発といった平和主義者、エコロジストは食料自給をすべしと考える  
→従って、世界のタカ派もハト派も食料安保を重視

## 2. 日本の歪んだ食料安保観

- タカ派も平気で食料安保を軽視、矛盾に気がつかない